

ENIGMA

GYRO-X/GYRO-CANOPY (JBH-TD02/TA03) 取り付け、接続方法

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA のカプラーと接続してください。ENIGMA 本体は過度な振動や雨水などがかからないよう、固定してください。カプラーは二種類あります。色を間違え無いようにしてください。(緑色の線は ECU をねじ止めしてるネジに共締めます。その他の配線接続作業は一切ありません) 作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。



取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。
基本的な GYRO-X/GYRO-CANOPY (JBH-TD02/TA03 型) の整備知識が必要です。
 ノーマル車両にはリアキャリア/リアボックスの下に ECU が有ります。
 リアキャリアを取り外すと ECU がネジマウントされています。ゴムマウント每取り出してください。
 ECU に繋がっているカプラーを外し配線を加工して ENIGMA を割り込みさせて下さい。
 ENIGMA は近くに水に濡れないよう取り付けてください。

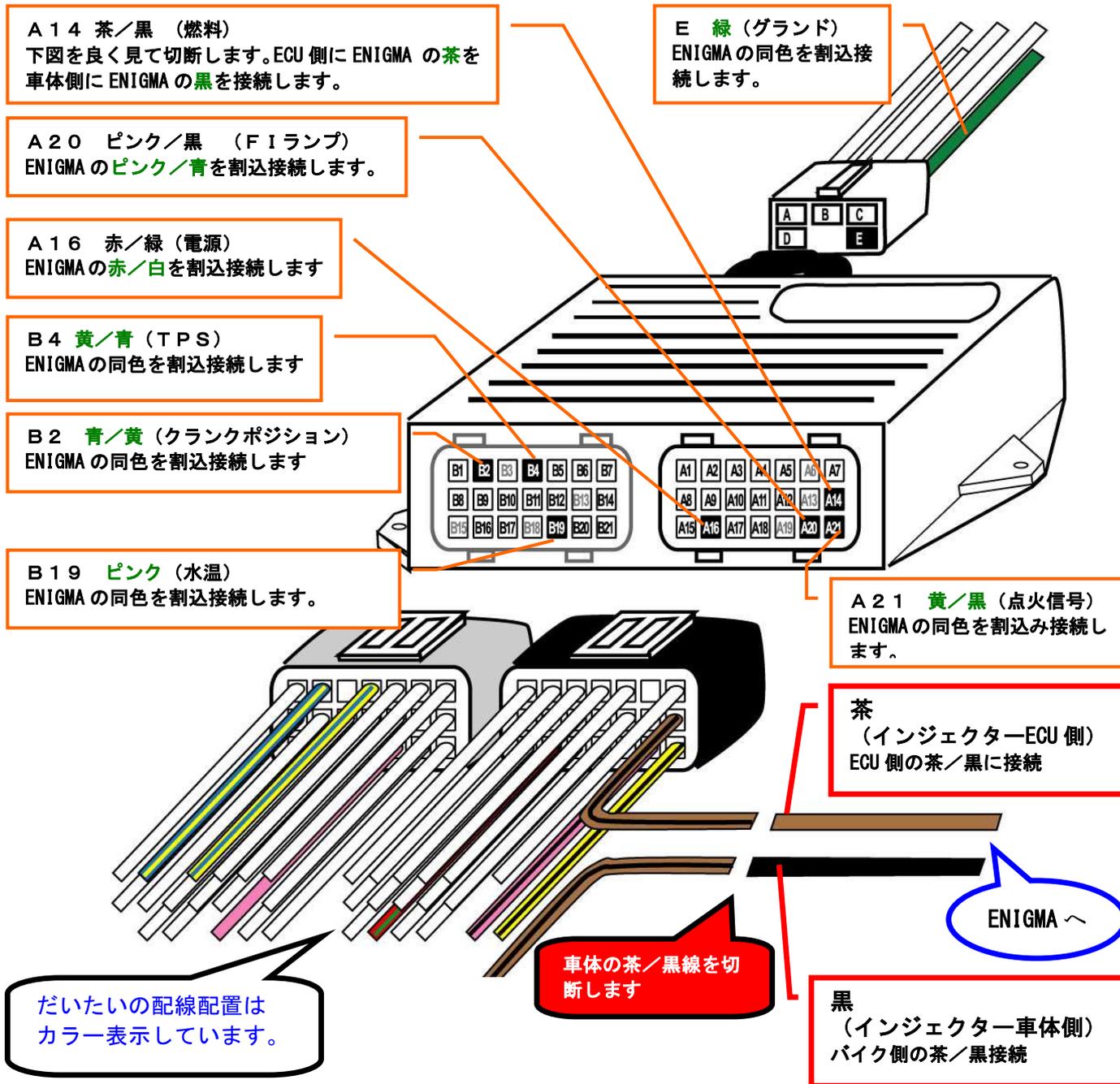
バラ線タイプの ENIGMA の場合、カプラー側の配線に ENIGMA 配線の多くを **割り込み接続** します。

(割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です)

割り込み配線接続はエレクトロタップやギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く ENIGMA の動作に問題が起こります。(ハンダ付け等での作業で信頼性が向上します。)

- 基本的に ENIGMA から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。ENIGMA から接続する配線は全部で 9 本です。
ムラサキ線はサービス出力線なので ECU には繋ぎません。使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。
- ※ A 1 6 番端子は赤/緑線ですが、ENIGMA の赤/白線と接続してください。
- ※ A 2 0 番端子はピンク/黒線ですが、ENIGMA のピンク/青線と接続してください。
- ※ ENIGMA の緑線 (GND) は ECU の 5 ピンコネクタ E 番端子 (緑) 線に接続するか、シャーシへ確実にアースしてください。
- ※ ECU の A 1 4 番端子 (茶/黒) へ接続されている線 (インジェクターへの信号) を切断して、ENIGMA からの配線で、バイク車体側に黒線を接続、ECU 側に茶線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ 本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水が入るのを防止するため、配線側を下にして設置してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



- ECU 端子で繋ぐのは A 14、A 16、A 20、A 21、B 2、B 4、B 19、E の 8 箇所です。上図で良くご確認下さい。
- ムラサキ線はサービス出力線です。ENIGMA はクランク 1 回転に 1 回、5 V を出力します。市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。
- 配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホで ENIGMA 操作ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。
- PC 用ソフトは機種専用 ENIGMA GYRO (JBH-TD02/TA03) 用ソフトをお使いください。他のバイク用ソフトや FirePlus 用ソフトはご利用になれません。
- iOS 用アプリ、Android アプリは ENIGMA Basic 専用アプリをお使いください。ENIGMA Basic 専用アプリは、アプリ内で GYRO (JBH-TD02/TA03) 専用アドインデータを購入することにより GYRO (JBH-TD02/TA03) 用 Enigma で使用することができます。他のバイク専用のアドインデータや FirePlus 用のアプリは使用できません。
- PC 用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。iOS 用アプリ、Android アプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

<http://www.dilts-japan.com/download.html>